

〈第1号議案〉 2023年度事業報告

2023年度中に一般社団法人東京科学機器協会が実施した事業及びその他の活動状況について、次の通り要約して報告いたします。

事業報告

2023年4月1日から2024年3月31日まで

〔組織と人事〕

1. 会員数に関する件（会員異動）

2023年度期首	328社
当期中の加入	7社
当期中の退会	5社
2023年度期末	330社
〈当期中の加入者〉	
(株)今野製作所	(2023年4月入会)
(株)オーツカ光学	(2023年4月入会)
伯東(株)	(2023年4月入会)
(株)十條合成化学研究所	(2023年5月入会)
グリーンスフィア・テクノロジー(株)	(2023年6月入会)
オリエンタル技研工業(株)	(2023年6月入会)
Admesy Japan (合同)	(2023年12月入会)

2. 役員・相談役・顧問・参与

理事長	：	長谷川壽一	(代表理事)			
副理事長	：	入江一光	(代表理事)	柴田眞利		
財務理事	：	下平克彦		増田太郎		
専務理事	：	梅垣喜通				
理事	：	竹田拓人	高橋秀雄	富山裕明	平田紀行	
		大川昌男	西岡光利	福島 亮	谷尾俊昭	
		野村篤史	三田村義崇	浦 明子	大館洋一	
		金谷幸一郎	白井一夫	中井 泉		
監事	：	栗田宣義	土井将司			
相談役	：	入江照四	矢澤英人	関谷幸弘	杉山雄之介	
		荻田隆久	木崎民生	佐藤紀一		

参 与 : 今村 清 雨宮重夫 野村雅久 平井夏夫
 白井義則 森川 智 江守 栄 高木康光
 徳増安則 野木賢一 志智裕之介 佐藤文俊
 青柳喜彦 南 明則 西原克年 木村 勉

3. 事務局異動

2023年10月 1日 山本 直樹 嘱託職員として採用（専務理事補佐）
2023年12月31日 長谷川高史 退職
2024年 3月31日 鈴木 聖実 退職

4. 総務会・監事会・委員会等

当期中、活動した運営委員会・事業委員会等は次の通り。

〈 総 務 会 〉

長谷川壽一 入江一光 柴田眞利 下平克彦 増田太郎
梅垣喜通 竹田拓人 高橋秀雄 富山裕明

〈 監 事 会 〉

栗田宣義 土井将司

〈 常設委員会 〉

(1) 展示会委員会 (21名)

委員 長 : 柴田眞利
副委員 長 : 高橋秀雄 野村篤史
委 員 : 中井 泉 相本展明 青木 崇 有村俊志
 伊藤忠浩 遠藤 聡 岡部和徳 鎌田健嗣
 北村英樹 小磯隆次 佐野賢二 田上伸一
 竹田 景 田口浩之 塚越猛典 永易亜沙子
 渡辺 徹 伊藤弘一郎

(2) 総覧委員会 (12名)

委員 長 : 福島 亮
副委員 長 : 竹田拓人
委 員 : 浦 明子 大館洋一 金谷幸一郎 白井一夫
 藤本浩正 郡 憲幸 山根高行 住友美貴
 石川央紀 藤原将展

(3) 経済委員会 (7名)

委員 長 : 西岡光利
副委員 長 : 平田紀行 大川昌男
委 員 : 三田村義崇 白井一夫 若井田健文 佐藤嘉紀

(4) 技術委員会 (6名)
委員長：富山裕明
副委員長：下平克彦 平田紀行
委員：三田村義崇 中井 泉 國井康裕

(5) 広報委員会 (11名)
委員長：梅垣喜通
副委員長：高橋秀雄 西岡光利
委員：富山裕明 野村篤史 外嶋友哉 若井田健文
夏目知佳子 鈴木裕之 筒井紫乃 國井康裕

(6) 交流・厚生委員会 (5名)
委員長：竹田拓人
副委員長：谷尾俊昭
委員：浦 明子 竹田 景 三城敦子

第75回 新春大懇親会幹事会 (6名)
代表幹事：増田太郎
副代表幹事：谷尾俊昭 三田村義崇
幹 事：河西誠司 若井田健文 酒井耕助

(7) 国際委員会 (11名)
委員長：下平克彦
副委員長：大川昌男 福島 亮
委員：金谷幸一郎 鵜殿直子 中川洋祐 伊東義則
奥川 博 下川宏行 八島省一 孫 黎 (臨時委員)

〈 特別委員会 〉

(1) 規約・協会将来委員会 (7名)
委員長：入江一光
副委員長：下平克彦 増田太郎
委員：高橋秀雄 富山裕明 大川昌男 野村篤史

(2) 会員増強委員会 (6名)
委員長：高橋秀雄
副委員長：柴田眞利 竹田拓人 谷尾俊昭
委員：大舘洋一 白井一夫

(3) 選挙管理委員会 (14名)
委員長：野中智臣
副委員長：井上輝彦
委員：河西誠司 岡田康弘 菅 武彦
臨時委員：若井田健文 筒井紫乃 中川洋祐 矢澤 徹

佐藤嘉紀 國井康裕 平井直樹 仙北屋幸治
本郷千恵子

〔 会 議 〕

1. 通常総会

第78回通常総会を次の通り開催した。

- ・日 時 : 2023年5月30日 14:30~15:30
- ・会 場 : 上野・精養軒「桐の間」
- ・出席者 : 255社(委任状含む)

承認議案は次の通り

- 第1号議案 2022年度事業報告
- 第2号議案 2022年収支決算報告
- 第3号議案 2023年度事業計画(案)審議
- 第4号議案 2023年度収支予算(案)審議

2. 理事会

定例理事会を開催した。

8回開催

3. 監事会

2回開催

会計監査のため監事会を開催した。

- ・日 時 : 2023年4月12日
- ・会 場 : (一社)東京科学機器協会 会議室

会計監査の準備のため監事会を開催した。

- ・日 時 : 2024年3月15日
- ・会 場 : (一社)東京科学機器協会 会議室

〔 委員会等 〕

1. 総務会

協会運営に関する重要事項を検討・協議した。

11回開催

2. 常設委員会・幹事会

- (1) 展示会委員会 2回開催
- (2) 総覧委員会 5回開催
- (3) 経済委員会 3回開催

- (4) 技術委員会 4 回開催
- (5) 広報委員会 6 回開催
- (6) 交流・厚生委員会 1 回開催
- (7) 国際委員会 2 回開催
- (8) 第 75 回新春大懇親会幹事会 5 回開催

3. 選挙管理委員会 1 回開催

役員改選に係る一連の準備手続きを行った。

4. 規約・協会将来委員会 4 回開催

理事長からの諮問に応じ、協会運営の円滑化のために、運営の課題、組織のあり方、その他当会の将来展望について協議・検討を行った。

5. 会員増強委員会 2 回開催

会の組織強化に向けて、会員増強に関する対策及び募集活動を積極的に行った。

[事業活動概要]

1. 「JASIS 2023」開催に協力

(一社)日本科学機器協会と(一社)日本分析機器工業会が共催した本展示会の日科協側の実務・運営を受託、開催に協力した。本展示会では、会員企業をはじめ出展社にマーケティングの機会を提供し日本の科学技術の発展に寄与した。

◆ 「JASIS 2023」

- ・会 期 : 2023 年 9 月 6 日～8 日
- ・会 場 : 幕張メッセ
- ・主 催 : (一社)日本科学機器協会／(一社)日本分析機器工業会
- ・総出展社数 : 344社／機関
- ・総出展小間数 : 1094小間

・来場者数 単位：人

	JASIS2023	天気	JASIS2022
9月6日(水)	6,593	曇り	4,195
9月7日(木)	5,441	曇り時々雨	4,032
9月8日(金)	4,081	晴れ	4,238
合計	16,115		12,465

2. 「JASIS 2024」の開催準備活動に協力

(一社)日本科学機器協会と(一社)日本分析機器工業会が共催する両展示会の日科協側の実務・運営を受託した。出展募集に当たっては、2024年1月に開催要項を作成、前回の出展社や各地区協会会員企業のほか非会員企業にも配布するなど、広く出展募集活動を行った。このほか、機関誌・ホームページ・e-mailなどを利用して、本展の広報・PRに努めた。

◆ 「JASIS 2024」開催概要

- ・会 期 : 2024年9月4日(水)～6日(金)(3日間)
- ・会 場 : 幕張メッセ
- ・主 催 : (一社)日本科学機器協会／(一社)日本分析機器工業会

3. 「科学・分析機器総覧 2024」印刷版・DVD版の編集・発行製作 および「WEB 科学機器総覧」の運営に協力

(一社)日本科学機器協会と(一社)日本分析機器工業会が共同で発行した「科学・分析機器総覧 2024」印刷版・DVD版の編集・発行・製作の実務・運営を受託、掲載募集をはじめ原稿作成・校正等掲載会社との連絡や、編集作業などの活動を行い、同総覧の編集・発行・製作に協力した。

2023年9月に「科学・分析機器総覧 2024」印刷版・DVD版を発行製作(17,200部)、「JASIS 2023」をはじめ、「真空展 2023」、「日本分子生物学会年会 2023 附設展示会」、「日本生化学会 2023 附設展示会」、「SEMICONJapan 2023」、「NANO TECH 2024」、「光とレーザーの科学技術フェア 2023」等の会期中、来場者に配付したほか全国の会員企業を通じて、全国の主要ユーザーに配布した。

また、WEB 科学機器総覧(<https://www.soran.net>)は、約2,700製品を掲載している日本最大級の科学機器ポータルサイトとして、多くのユーザーの便宜に供している。

なお、日本の科学機器・分析機器取扱会社を世界に向けて紹介する「英語版ウェブサイト『SORAN』」(<https://soranjapan.com>)に、掲載会社は無料で掲載でき、現在129社が掲載している。

4. 「科学・分析機器総覧 2025」印刷版・DVD版の編集・発行・製作準備活動 に協力

(一社)日本科学機器協会と(一社)日本分析機器工業会が共同で発行する「科学・分析機器総覧 2025」印刷版・DVD版の編集・発行・製作の実務・運営を受託した。掲載募集に当たっては、2024年1月に掲載募集案内を作成、前回の掲載会社や各地区協会会員企業のほか非会員企業にも配布するなど、広く掲載募集活動を行った。

このほか、機関誌・ホームページ・e-mailなどを利用して、広報・PRに努めた。

2024年9月に「科学・分析機器総覧 2025」印刷版を発行/DVD版を製作、「JASIS 2024」、「真空展 2024」、「日本分子生物学会年会 2024 附設展示会」、「日本生化学会 2024 附設展示

会」,「SEMICONJapan 2024」,「NANO TECH 2025」などで来場者に配付する予定のほか,全国の会員企業を通じて,全国の主要ユーザーに配布する予定。

5. 広報に係る事業

当期中,次の事業活動を行った。

- (1) (一社)日本科学機器協会 機関誌「科学機器」編集・発行に協力
(一社)日本科学機器協会 機関誌「科学機器」編集発行の実務・運営を受託,毎月1,750部発行(No.898~909)して,日本科学機器協会会員に配付したほか,関係機関等に寄贈するなどの活動を行い,編集発行に協力した。
- (2) 「科学機器入門」(第3版)を頒布
2023年1月に刊行した,冊子「科学機器入門」(第3版)は,会員をはじめ全国各地の希望者に有償で頒布した。
- (3) IT活用
協会ホームページで会員企業全社の紹介をはじめ,協会の事業内容・組織図,「JASIS」・「WEB 科学機器総覧」のPR,技術情報,各種研究開発助成金制度や関係官庁・団体からの告示を転載するなど,会員にとって必要な最新情報を掲載した。また,(一社)日本科学機器協会ははじめ,関連機関とのリンクや内外からのアクセスに対し,e-mailによる回答や各種情報の受信・発信を行った。
URL: <https://sia-tokyo.gr.jp>
- (4) 協会パンフレット(SIA TOKYO)の製作・配付
2022年9月に製作した本会パンフレットを,会員や関連機関等に広く配布した。
- (5) その他,会員に対する各種情報の提供
当期中に,関係省庁・関係学会・関連団体等から入手した各種情報の内,必要な事項について機関誌「科学機器」に掲載したほか,主にe-mailによる各種情報の発信を行った。また,国内外からのアクセスに対しては,電話をはじめe-mail・FAX・郵便等による回答を行った。

6. 経済活動に係る事業

当期中,次の事業活動を行った。

- (1) 実勢景況調査実施に協力
(一社)日本科学機器協会が毎年実施する実勢景況調査に協力し,当業界の景気動向調査を行い,その集計結果を機関誌「科学機器」に掲載し,会員へ情報提供を行った。

(2) 「新入社員研修（対面およびオンライン）」を開催

- ・日時・会場：2023年4月4日～5日 10:00～16:00
(一社) 日本科学機器協会 会議室
- ・講師：菊地理恵氏 (有)エファ 代表取締役)
- ・受講料：10,000円
- ・受講者：10社/23名

(3) 「2023年 ビジネスセミナー（オンライン）」を開催

- ・日時：2023年8月10日 15:00～16:30
- ・参加形式：オンライン
- ・テーマ・講師：
 - ① 「製造業を巡る DX、GX、経済安全保障の動向」
講師：経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 大森洋平氏
 - ② 「研究基盤の活用について」
講師：文部科学省 科学技術・学術政策局 研究環境課 課長補佐 林周平氏
- ・受講料：無料
- ・受講者：45社/63名

(4) 「新入社員フォローアップ研修」を開催

- ・日時：2023年10月2日 9:30～16:30
- ・会場：(一社) 東京科学機器協会 会議室
- ・講師：菊地理恵氏 (有)エファ 代表取締役)
- ・受講料：6,000円
- ・受講者：12社/24名

(5) 「営業社員研修」を開催

- ・日時：2023年11月22日 9:30～17:00
- ・開催形式：オンライン
- ・講師：牛道茂氏 (有)エファ 認定コンサルタント)
- ・受講料：6,000円
- ・受講者：15社/24名

(6) 「管理者マネジメント強化研修」を開催

- ・日時：2024年3月7日 9:15～17:00
- ・会場：(一社) 東京科学機器協会 会議室
- ・講師：牛道茂氏 (有)エファ 認定コンサルタント)
- ・受講料：8,000円
- ・受講者：11社/18名

(7) 「リスクマネジメント強化研修」を開催

- ・日時：2024年3月26日 9:30～16:00
- ・会場：(一社) 東京科学機器協会 会議室

- ・講師：菊地理恵氏（有）エファ 代表取締役
- ・受講料：6,000円
- ・受講者：6社／11名

(8) 「生産性向上特別措置法」および「中小企業経営強化法」に係る税制措置に必要な証明書発行手続き（日科協に協力）

（一社）日本科学機器協会が、「生産性向上特別措置法」，中小企業経営強化法」に係る税制措置に必要な「試験又は測定機器」と「測定工具及び検査工具（工具）」の証明書発行団体となっており，同会に協力して証明書発行業務を行い，本年度内に111件に証明書を発行した。

7. 技術振興に係る事業

当期中，次の事業活動を行った。

(1) 「科学機器学習教室」を開催

① 「分析編」

- ・日時：2023年7月21日 15:00～17:00
- ・開催形式：（一社）東京科学機器協会 会議室
- ・講師：日根 隆氏（元（株）島津製作所）
- ・受講料：3000円
- ・受講者：11社／22名

② 「バイオ・ライフサイエンス編」

- ・日時：2023年9月20日 15:00～17:00
- ・開催形式：オンライン
- ・講師：岩瀬 壽氏（バイオディスカバリー（株） 代表取締役）
- ・受講料：無料
- ・受講者：20社／44名

③ 「科学機器入門編」

- ・日時：2023年11月2日 14:00～17:00
- ・開催形式：アットビジネスセンター シェア会議室
- ・講師：外嶋友哉氏（広報委員会 委員）
- ・受講料：3000円
- ・受講者：11社／30名

④ 「真空編」

- ・日時：2024年3月15日 15:00～17:00
- ・開催形式：オンライン
- ・講師：木ノ切 恭治氏（真空テクノサポート代表
元日本真空工業会専務理事）

- ・受講料 : 無料
- ・受講者 : 20社/74名

(2) 「ChatGPT をフル活用するリスクテイク文化を醸成するには」を開催

- ・日時 : 2023年6月9日 11:00~12:00
- ・開催形式 : ワイム貸会議室
- ・テーマ :
- ・講師 : 勝俣良介氏 (ニュートン・コンサルティング(株) 取締役副社長兼プリンシパルコンサルタント)
- ・受講料 : 2000円
- ・受講者 : 17社/37名

(3) 「科学の峰々オンラインセミナー」を開催

- ・日時 : 2024年2月22日 15:00~16:15
- ・開催形式 : オンライン
- ・テーマ : グリーン・デジタル社会と産業の川上「結晶」の重要性
- ・講師 : 吉森 保氏 (大阪大学大学院 生命機能研究科 教授)
- ・受講料 : 無料
- ・受講者 : 22社/39名

(4) 「毒物劇物取扱者資格試験」2023年度受講準備会を開催

((公社) 日本理科教育振興協会と共催)

- ・会期 : 2023年8月4日~7日
- ・会場 : 連合会館
- ・講師 : 基礎 谷川 貴信氏 (多摩大学目黒中・高等学校 教諭)
法規 戸井崎 茂氏 (東京都鍍金工業組合 環境科学研究所)
各論 志賀 孝作氏 (東京都鍍金工業組合 環境科学研究所)
- ・受講料 : 44,000円
- ・受講者 : 日科協会員 5社/7名

(5) (一社) 日本科学機器協会が関わった IEC (国際電気標準会議) の技術関連業務に協力した。

8. 国際活動に係る事業

当期中, (一社) 日本科学機器協会の業務に協力し, 次の活動を行った。

(1) 「WEB 説明会 安全保障貿易管理【初級編】・技術情報管理認証制度」を開催

- ・日時 : 2023年7月5日 13:00~15:00
- ・テーマ : 安全保障貿易管理について/技術情報認証制度について
- ・受講料 : 無料
- ・受講者 : 47社/126名

(2) JASIS2023 期間中の事業

①「第19回ASIC（アジア科学機器業界団体会議）」を開催

- ・日 時 : 2023年9月6日 11:30~13:30
- ・会 場 : 東京ベイ幕張「コートダジュール」
- ・出席者 : (一社) 日本科学機器協会 17名
台湾・台北市儀器商業同業公會 18名
韓国科学機器工業協同組合 4名
タイ Science and Technology Trade Associations 2名
(オブザーバー) 中華民國儀器商業同業公會全國聯合會
／高雄市儀器商業同業公會 10名

②「PITTCON コミッティとのミーティング」を開催

- ・日 時 : 2023年9月7日 11:45~13:30
- ・会 場 : ホテルニューオータニ幕張
- ・出席者 : PITTCON コミッティ 3名 (一社) 日本科学機器協会 4名

(3)「海外ビジネスの基本セミナー」を開催（(独法) 中小企業基盤整備機構と共催）

- ・日 時 : 2023年11月9日 15:00-17:00
- ・開催形式 : 神田・エッサムホール1号館
- ・テ ー マ : 世界の経済動向と海外展開について
- ・講 師 : (独) 中小企業基盤整備機構 国際化支援アドバイザー
水澤 重明 氏
- ・参加費 : 無料
- ・受講人数 : 13社/23名

(4)「安全保障貿易管理セミナー 中級編」を開催

- ・日 時 : 2024年2月2日 13:00-16:00
- ・開催形式 : ハイブリット 集合会場 AP 秋葉原
- ・講 師 : 安全保障貿易管理自主管理促進アドバイザー 萩原 良信 氏
- ・受講料 : 無料
- ・受講者 : 会場 12社/18名 オンライン 25社/62名 計 37社/80名

(5)「PITTCON 2024」出展及び調査・研修ツアーの企画に協力

- ・旅行日程 : 2024年2月25日~3月2日
- ・会 場 : アメリカ・カリフォルニア州・サンディエゴ
- ・主 催 : 東武トップツアー(株)
- ・参加人数 : 6社/16名
- ・(一社) 日本科学機器協会を代表して、入江副会長、下平財務理事・国際委員長が訪問、国際委員会の中川委員、伊東委員と共に主催者とのミーティングを行った。
- ・展示会に出展し、協会、JASIS、英語サイト「SORAN」などのPRを行った。
(一社) 日本分析機器工業会と共同出展)

- (6) 「英語版 科学・分析機器取扱会社サイト『SORAN』の運営に協力
総覧委員会に協力して、SORAN 改良検討ワーキンググループを設置し「英語版科学・分析機器取扱サイト『SORAN』」の改良の検討と PR 活動を行った。

<http://soran.japan.com>

- (7) “JETRO 貿易実務オンライン講座”に（一社）日本科学機器協会と共に協力
（一社）日本科学機器協会が、日本貿易振興機構（JETRO）と団体契約を結び、
2023 年度において、JETRO 貿易実務オンライン講座に協力した。

9. 会員交流および厚生に係る事業

当期中、次の事業活動を行った。

- (1) 第 78 回通常総会当日 懇親会を開催
- ・日 時 : 2023 年 5 月 30 日 17:10~18:40
 - ・会 場 : 上野精養軒 (3 階 桜の間)
 - ・参加者 : 約 250 名
- (2) 「初級ビジネス英会話講座」を開催 (全 25 回)
- ・期 日 : 2023 年 6 月 20 日~2024 年 3 月 19 日までの毎週火曜日
19:00~20:30
 - ・会 場 : (一社)日本科学機器協会 会議室 (オンライン併用)
 - ・講 師 : Tomomi Yokomoto 氏
 - ・会 費 : 25,000 円 (25 回分)
 - ・受講者 : 11 社/15 名
- (3) 「第 11 回 懇親ビヤパーティ」を開催
- ・日 時 : 2023 年 8 月 21 日 18:45~20:30
 - ・会 場 : サンシャイン クルーズ・クルーズ
 - ・会 費 : 6,500 円
 - ・参加者 : 66 社/368 名
- (4) 「第 9 回 親睦ボウリング大会」を開催
- ・日 時 : 2023 年 10 月 20 日 18:40~20:00
 - ・会 場 : 東京ドーム ボウリングセンター
 - ・会 費 : 3,600 円
 - ・参加者 : 22 社/149 名
- (5) 「第 2 回 SIA カップ (ゴルフ大会)」を開催
- ・日 時 : 2023 年 11 月 25 日
 - ・会 場 : JGM おごせゴルフクラブ

- ・会 費 : 2,000 円
- ・参加人数 : 21 社/24 名

(6) (一社) 日本科学機器協会 2023 年賀詞交歓会に賛同し、共に新年を祝った。

- ・日 時 : 2024 年 1 月 10 日 17:30~19:00
- ・会 場 : グランドプリンスホテル高輪「プリンスルーム」
- ・参加者 : 323 名

(7) 「第 75 回新春大懇親会」を開催

- ・日 時 : 2024 年 1 月 26 日~27 日
- ・会 場 : 熱海後樂園ホテル
- ・会 費 : 33,000 円
- ・参加者 : 88 社/176 名

10. 団体 PL 保険制度への参加協力

会員企業の経済的リスク軽減を図る主旨で、東京海上日動火災保険会社と提携して、(一社)日本科学機器協会団体 PL 保険(製造物賠償責任保険)制度に、当期中も本会会員企業が加入して、同制度の継続に協力した。

11. グループ保険制度への参加協力

会員企業の福利厚生の実現を図ることを目的とし、生命保険会社の協力を得て、1997 年 2 月 1 日付で設立された(一社)日本科学機器協会グループ保険制度に、当期中も本会会員企業が加入して、同制度の継続に協力した。

12. 団体長期障害所得補償保険 (GLTD) への参加協力

会員企業の福利厚生制度の実現を目的に、生命保険会社の協力を得た、(一社)日本科学機器協会団体長期障害所得補償保険 (GLTD) 制度に、当期中も本会会員企業が加入して、同制度の継続に協力した。

13. 官公庁・学会・団体等との協調および協力

当期中、官公庁、関係学会・関係団体と協調および協力を行った。

- ・「都民計量のひろば」開催に協力。

日時: 2023 年 11 月 11 日 場所: 新宿駅西口広場イベントコーナー

1 4. 部会等の活動に対する支援

当期中、次の部会等の活動を支援した。

- (1) S. J. C. (サイエンス・ジュニアーズ・クラブ) では、勉強会をはじめ講演会・企業見学会を開催したほか、社会貢献活動を行うなど年間を通じて業界の後継者としての素養の研鑽に励み、本会はこれを支援した。
- (2) サイエンス部会では、年4回例会を開いて会員相互の親睦と研鑽に努め、本会はこれを支援した。

1 5. 対外機関への支援・協力

当期中、関係学会・友好団体等の活動に対して協賛又は協力した。